

# 湖西

「湖西」エリアには、800～1,000m級の山々が連なる野坂山地と比良山地が南北に広がっています。それらの山地と比較的狭い平野部を挟んで東側に琵琶湖岸が広がることで、高標高地、多雪地の植生から低湿地まで、様々な環境が比較的密集して形づくられる景観が特徴的なエリアです。

山地の植生としては稜線部にブナやトチなどの原生林が見られ、ツキノフグマやニホンカモシカなどの大型哺乳類やクマタカなどの猛禽類が生息し、豊かな鳥類や昆虫が見られます。

日本海側気候の影響で冬の降雪が多く、山門湿原、八雲ヶ原湿原などの泥炭湿地が局所的に発達しています。

安曇川河口部周辺ではヨシ群落が広がり、ニゴロブナ、ホンモロコなど由来魚の産卵や稚魚の成育の場となっています。また湖岸とその周辺の水田地帯は、水鳥の営巣、採餌、休息の場として重要な機能を果たしています。

福井県

京都府

滋賀県

「国指定天然記念物」の典拠：国指定文化財データベース(文化庁)  
 (https://kurishitei.bunka.go.jp/bays/categorylist?register\_id=401) (2021年12月28日に利用)  
 「重要文化的景観」の典拠：文化的景観(文化庁)  
 (https://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/shokai/keikan/) (2021年12月28日に利用)  
 「特定植物群落」の典拠：自然環境調査Web-GIS(環境省自然環境局)  
 (http://gis.biodic.go.jp/webgis/index.html) (2021年12月28日に利用)  
 「ラムサール条約登録湿地」の典拠：ラムサール条約と条約湿地(環境省)  
 (https://www.env.go.jp/nature/ramsar/conv/RamsarSites\_in\_Japan.html) (2021年12月28日に利用)  
 「日本の重要湿地500」の典拠：生物多様性の観点から重要度の高い湿地(環境省)  
 (https://www.env.go.jp/nature/important\_wetland/) (2021年12月28日に利用)  
 「日本の棚田百選」の典拠：日本の棚田百選(農林水産省)  
 (https://www.maff.go.jp/j/housei/tanada/attach/pdf/tanadasen-1.pdf) (2021年12月28日に利用)  
 「生物多様性保全上重要な里地里山」の典拠：生物多様性保全上重要な里地里山(環境省)  
 (https://www.env.go.jp/nature/satoyama/jyuyousatoyama.html) (2021年12月28日に利用)  
 「レッドデータブック近畿2001」の典拠：改定・近畿地方の保護上重要な植物-レッドデータブック近畿2001-  
 (レッドデータブック近畿研究会) (2001年8月発行)  
 その他は滋賀県所有のデータを元に作成。

## 凡例

- 国指定天然記念物
- 県指定天然記念物
- 重要文化的景観
- 国定公園、県立自然公園
- ラムサール条約湿地
- 日本の重要湿地500
- 日本の棚田100選
- 特定植物群落
- 生物多様性保全上重要な里地里山
- 生息・生育地保護区
- 重要拠点区域  
(滋賀県ピオトープネットワーク長期構想)
- 生態回廊  
(滋賀県ピオトープネットワーク長期構想)
- 滋賀県レッドデータブック  
(保全すべき群集・群落、個体群)
- 緑地環境保全地域
- 守り育てたい湖国の自然100選
- レッドデータブック近畿2001

1:200,000

